モニタリングサイト 1000 里地調査

中・大型哺乳類調査
結果入力用フォーム
入力支援アプリ操作マニュアル

ver.1.0（Windows 用）

2026 年 10 月

このアプリでできること

結果入力用フォーム（Excel ファイル）の作業の自動化・効率化

その 1 写真データの自動取り込み



✓撮影日時・写真ファイル名を自動で Excel に書き込み

✓Excel ファイルから 1 クリックで写真ファイルを確認

その2 データのチェック



✓写真と入力データの差異をチェック

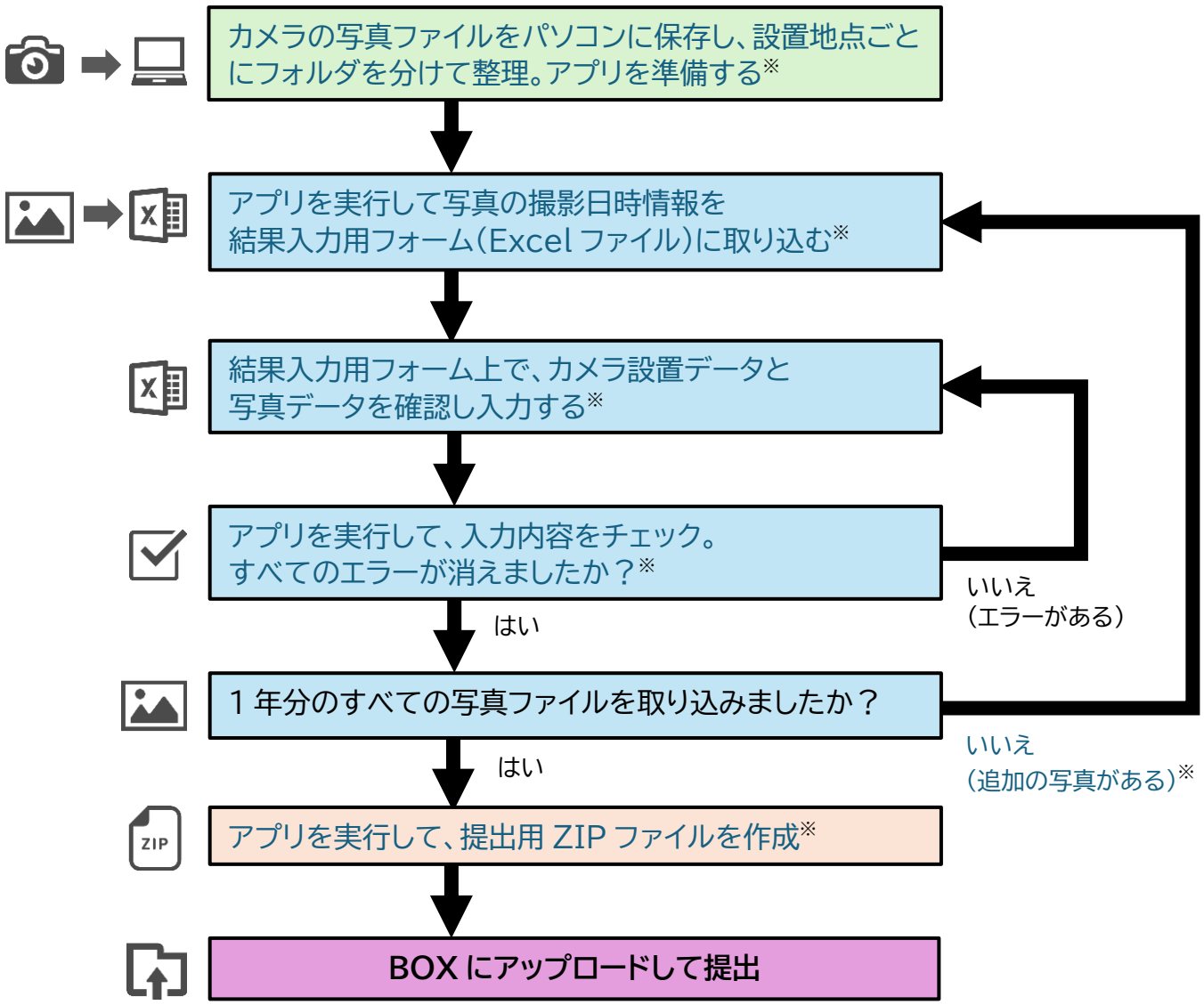
✓必要事項が入力されているかチェック

その3 提出用ファイルの作成



✓事務局提出用の ZIP ファイルを自動作成

このアプリを使った作業の大まかな流れ



※パソコンのコントロールキーを押しながらクリックをすると各ページに移動することができます

重要

1. アプリの動作環境：Windows11 以上です。
2. 「結果入力用フォーム V6（Excel ファイル）」はこのアプリの使用が必須です
   アプリの利用が難しい場合は、従来の「V５」をご利用ください。V6 単体の利用は不可。
3. **データ修正時**：結果入力用フォーム V6 に入力したデータを修正した場合はエラーチェックのため、必ずアプリを実行してください。
4. **アプリ起動時**：アプリを起動する際は、結果入力用フォームを閉じてください。

中・大型哺乳類調査入力支援アプリ操作マニュアル ver.1.0（Windows 用）

目次

1. 準備 1

① 写真ファイルをパソコンに保存して地点別に整理する（フォルダ ID の設定） 1

② フォルダ ID 内の写真ファイルを整理する 1

③ 入力支援アプリ一式と結果入力用フォームをダウンロードする 2

④ 格納フォルダを作成する 3

2. アプリを使って写真データを取り込む 5

① アプリを起動する 5

② 結果入力用フォームを選ぶ 5

③ サイト番号・調査年を入力する 6

④ 写真ファイルの撮影日時データを取り込む 7

⑤ カメラの設置・回収日を確認する 7

⑥ 処理の実行と完了画面 8

⑦ 出力されるデータ 9

3. 結果入力用フォーム上でデータを確認・入力する 10

① 【地点と環境変化】シートを入力する 10

② 【写真データ】シートを入力する 11

③ 【カメラ設置データ】シートを入力する 14

④ 結果入力用フォームを上書き保存する 14

4. 入力が正しく行われているかを確認する 15

① アプリを起動する 15

② 結果入力用フォームで入力内容をチェックする 16

③ 結果入力用フォームを上書き保存し、再度アプリでチェックする 17

5. 追加の写真データを取り込む 18

① 追加する写真データのフォルダ ID を準備する 18

② 追加したフォルダ ID の写真データを取り込む 18

6. 提出用 ZIP ファイルの作成と事務局への送付 21

① 提出前のチェック 21

② 事務局に送る準備をする 21

③ 事務局にデータを送る 22

Q&A 24
Q1.アプリを実行したが、結果入力用フォームに写真データが取り込まれない。 24
Q2.［事務局に送る準備］ を押しても、提出用 ZIP ファイルが作成できない。 24
Q3.【チェック表】が全て「○」ではないが、データを提出したい。 25
Q4.フォルダ ID 内に、写真と動画ファイルを一緒に入れてアプリを動かしてしまった。 26
Q5. 動画ファイルのみのフォルダ ID を入れてアプリを動かしてしまった。 26
Q6.アプリで写真データを取り込んだ後に、フォルダ ID の名前を変更したい。 27
Q7.【写真データ】シートの灰色着色した行を消したい。 29
Q8.カメラの日時の設定を間違えたため、フォルダ ID 内のすべての写真ファイルの日時（Exif 情報）を一括で修正したい。 30
Q9.カメラの日時の情報（EXIF 情報）がなくなってしまった。 35
Q10.結果入力用フォームの写真ファイル名をクリックして写真ファイルを開いたが、前後の写真ファイルに移動して閲覧できない 37
Q11.結果入力用フォーム内で「行の挿入（追加）」をしたい 38

1. 準備

① 写真ファイルをパソコンに保存して地点別に整理する（フォルダ ID の設定）

カメラから取り出した SD カード内の写真ファイルをパソコンに保存し、設置地点ごとにフォルダにまとめます（以降、このフォルダを「フォルダ ID」と呼びます）

このフォルダ ID の名前を**「サイト番号_設置年月日_地点」**に修正します。

例：S999 で 2026 年 4 月 17 日に A 地点に設置したカメラの場合　→　S999_260417_A

【重要】フォルダ ID は、アプリを実行して結果入力用フォームに写真ファイル名・日時などの写真データを取り込んだ後に、フォルダ ID の名前の変更・フォルダ ID の中にある写真ファイルの削除などの変更をしないでください。



② フォルダ ID 内の写真ファイルを整理する

調査期間（カメラの設置時～回収時）以外の不要な写真ファイルを削除します。

・カメラ設置前に撮影された写真ファイルや、カメラ回収後の写真ファイルは必ず削除してください。

・フォルダ ID 内の最初と最後の写真ファイルは、原則として、調査地点にてカメラの設置時と回収時に写し込んだ調査担当者としてください。

※フォルダ ID 内の写真ファイルの日付が間違っていた場合は、「ExifToolGUI」（フリーソフト）を使用して一括修正ができます。詳細は「■「ExifToolGUI」を使用した写真の撮影日時の修正方法」を参照ください。

③ 入力支援アプリ一式と結果入力用フォームをダウンロードする

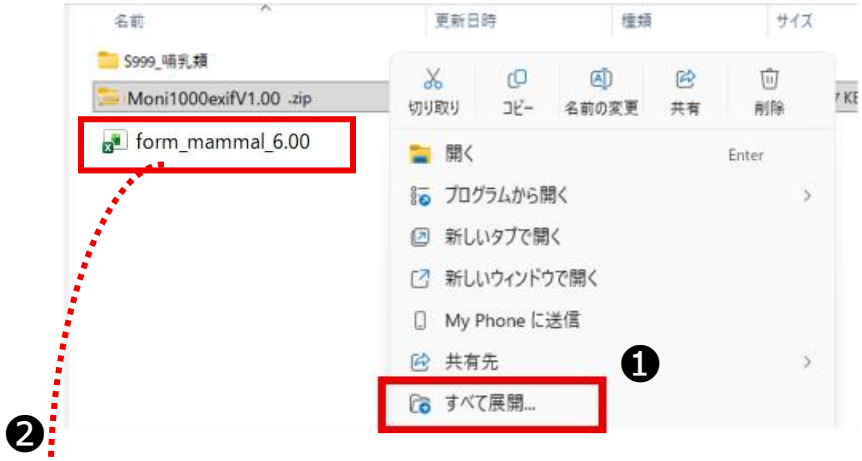
・事務局から送付された下記の２つのファイルをダウンロードします。

・**入力支援アプリ一式　「Moni1000exifV1.00.zip」**

・**結果入力用フォーム「form_mammal_v6.00.xlsx」**

・ダウンロードしたファイルをパソコン上のお好きな場所に保存して、ZIP ファイルを解凍します（❶）。

・解凍した(Moni1000exifV1.00)フォルダ内に、結果入力用フォーム(form_mammal_v6.00.xlsx)を移動します（❷：任意、保存する場所はどこでもよい）。



解凍した「Moni1000exifV1.00」フォルダ※内のファイルの詳細

※このフォルダを保存する場所（）はどこでも構いません。



※このフォルダを保存する場所はどこでも（格納フォルダ（次のページ参照）を除く）構いません。マイドキュメントの直下など、わかりやすい場所をお勧めします。

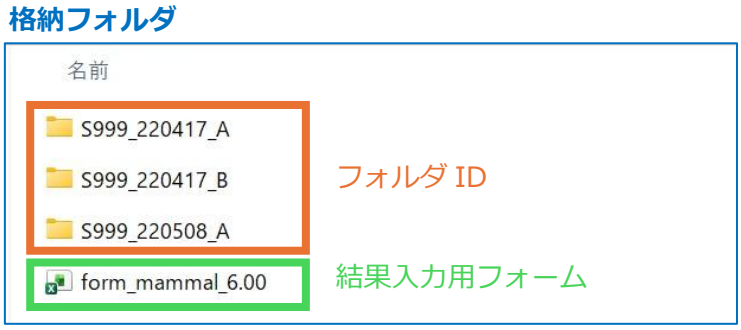
注意：入力支援アプリ（EXE ファイル）が動くのに必要なファイルが入っているため、
_internal フォルダ は削除しないでください。必ず、アプリ本体とセットで使います。

④ 格納フォルダを作成する

ご自身の作業しやすい場所に作業用のフォルダ（以降「格納フォルダ」と呼ぶ）※を作成します。

③で解凍した（**Moni1000exifV1.00**）フォルダ内にある結果入力用フォーム（**form_mammal_v6.00.xlsx**）をコピーして、**結果入力用フォーム**と**すべてのフォルダ ID** を格納フォルダに保存してください。

＜正しいファイル構造の例＞



【重要】格納フォルダ内のルール

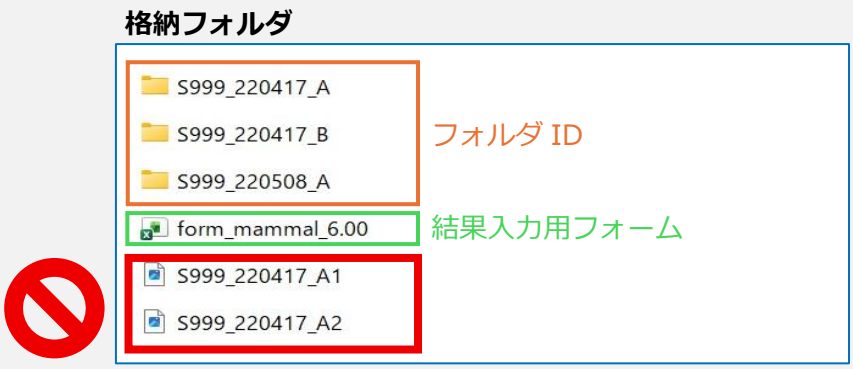
このアプリは、上記のフォルダ構成を前提に、写真ファイルの情報を取り込みます。ルール通りに整理されていない場合、情報を正常に取り込めない、または提出用 ZIP ファイルを作成できないことがあります。以下のルールを守ってください。

①結果入力用フォームとフォルダ ID は、必ず同じ格納フォルダの中に保存してください

②写真ファイルは必ずフォルダ ID 内に保存してください

写真ファイルは、必ず対応するフォルダ ID 内に保存してください。フォルダ ID の外に保存された写真ファイルはアプリで取り込むことができません。

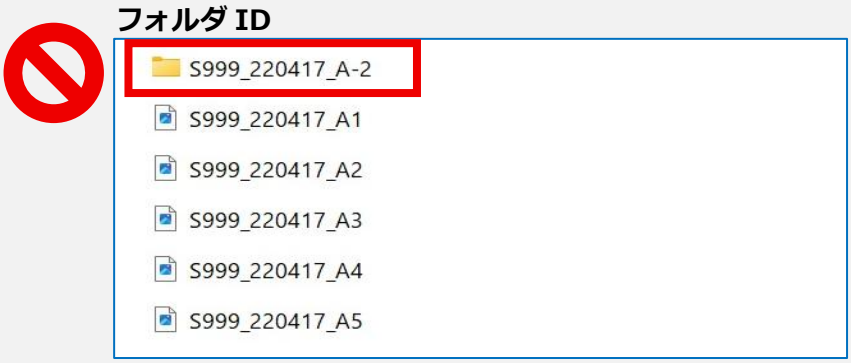
＜間違ったファイル構造の例１＞



③ フォルダ ID 内にサブフォルダを作成しないでください

写真ファイルはフォルダ ID 直下に保存してください。フォルダ ID 内に作成されたサブフォルダ内の写真データはアプリで取り込むことができません。

＜間違ったファイル構造の例２＞



④フォルダ構成の変更はアプリを用いた写真データの取り込み前に実施してください

フォルダ ID 名の変更や写真ファイルの整理（追加・削除・移動）は、写真データの取り込み前に実施してください。やむを得ず写真データの取り込み後に変更した場合は、下記の Q6 を参照し、アプリを実行して結果入力用フォームのデータを更新してください。

Q6.アプリで写真データを取り込んだ後に、フォルダ ID の名前を変更したい。

※パソコンのコントロールキーを押しながらクリックすると各ページに移動できます（以下同様）

⑤ 動画ファイルが含まれている場合

フォルダ ID 内に写真ファイルと動画ファイル（AVI、MP4 等）が混在していても問題ありません。動画ファイルはそのまま保存してください。ただし、下記の Q4,5 を参照して、データ提出してください。

Q4.フォルダ ID 内に、写真と動画ファイルを一緒に入れてアプリを動かしてしまった。

Q5. 動画ファイルのみのフォルダ ID を入れてアプリを動かしてしまった。

※アプリ本体などが入っているフォルダ内には、フォルダ ID を入れないでください。

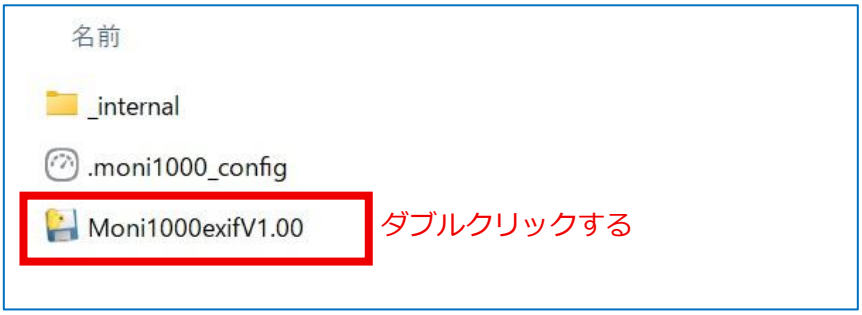
格納フォルダ内に入力支援アプリ一式「Moni1000exifV1.00」フォルダを入れないでください

「Moni1000exifV1.00」フォルダは、格納フォルダの中に入れてアプリを実行するとエラーがでてしまうため、格納フォルダの外に保存してください。

2. アプリを使って写真データを取り込む

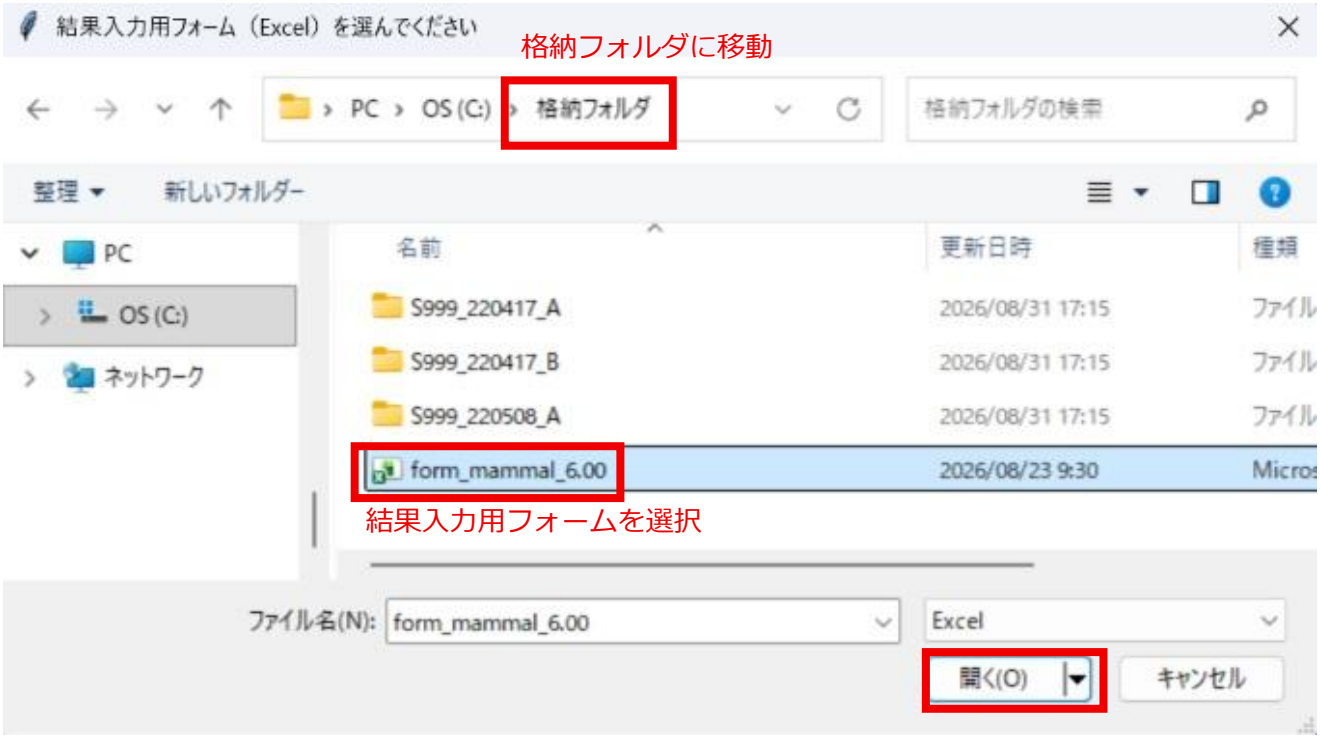
① アプリを起動する

アプリ本体ファイル（Moni1000exifV1.00.exe）をダブルクリックして起動します（アプリを起動すると「.moni1000_config.json」ファイルができますが、触らずにそのままにしてください）。



② 結果入力用フォームを選ぶ

結果入力用フォームを選ぶ画面が表示されます。格納フォルダに入れた「form_mammal_v6.00.xlsx」を選択し、「開く」をクリックしてください。



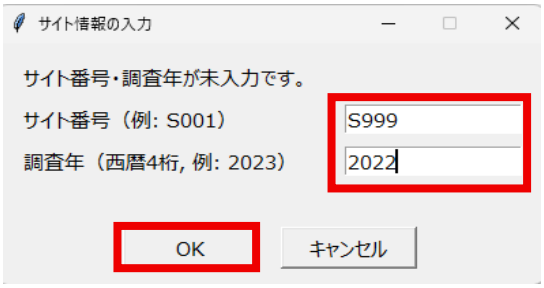
（注意事項）

結果入力用フォーム（Excel ファイル）を開いていると、アプリを起動することができないため、下記のエラーメッセージが表示されます。**結果入力用フォーム（Excel ファイル）を閉じて、アプリを起動**してください。



③ サイト番号・調査年を入力する

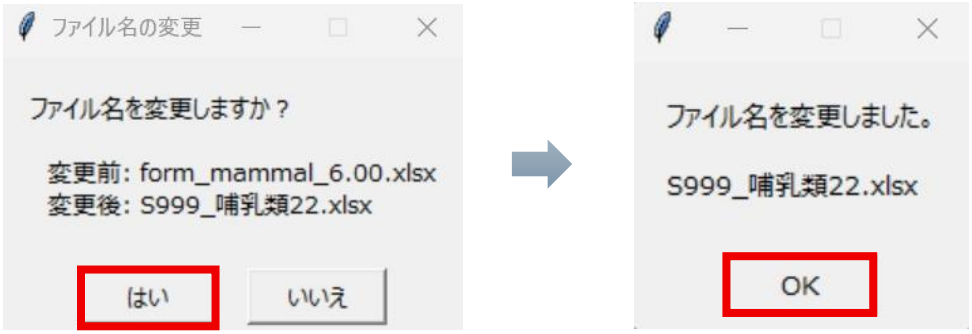
サイト番号と調査年の入力画面が表示されます。ご自身のサイト番号（大文字の C または S から始まる 3 桁の数字）と調査年（西暦 4 桁）を入力して、OK をクリックします。



サイト番号と調査年を入力

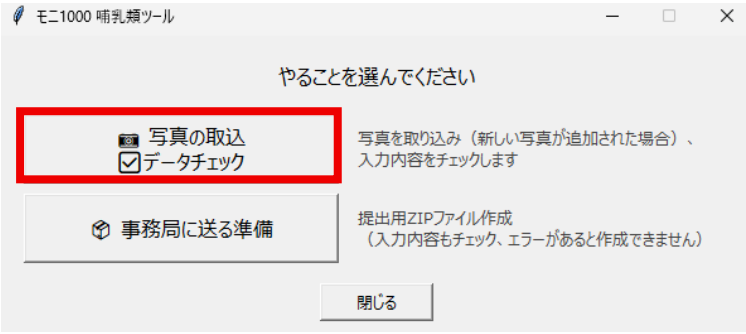
OK をクリック

結果入力用フォームのファイル名の変更を確認するウィンドウが開きますので、ファイル名が正しいことを確認して［はい］ボタンを選びます。「ファイル名を変更しました」が出ましたら［OK］ボタンをクリックして完了です。



④ 写真ファイルの撮影日時データを取り込む

続いて表示される 2 つのメニューボタンのうち、**［写真の取込・データチェック］** ボタンを選びます（**フォルダ ID 内のすべての写真ファイルの撮影日時データを、自動的に結果入力用フォームに取り込みます**）。



⑤ カメラの設置・回収日を確認する

［写真の取込・データチェック］ボタンをクリックすると、写真ファイルから推定した設置日・回収日が表示されます。

- 表示は写真の撮影日時からの **推定値** です。実際の日付と見比べて修正してください。
- カメラの日付設定がずれていることもあります。違っていたら月・日を直してください（後で結果入力用フォーム上で修正も可能です）。
- [確認して保存]ボタンをクリックすると、結果入力用フォームに書き込まれます。

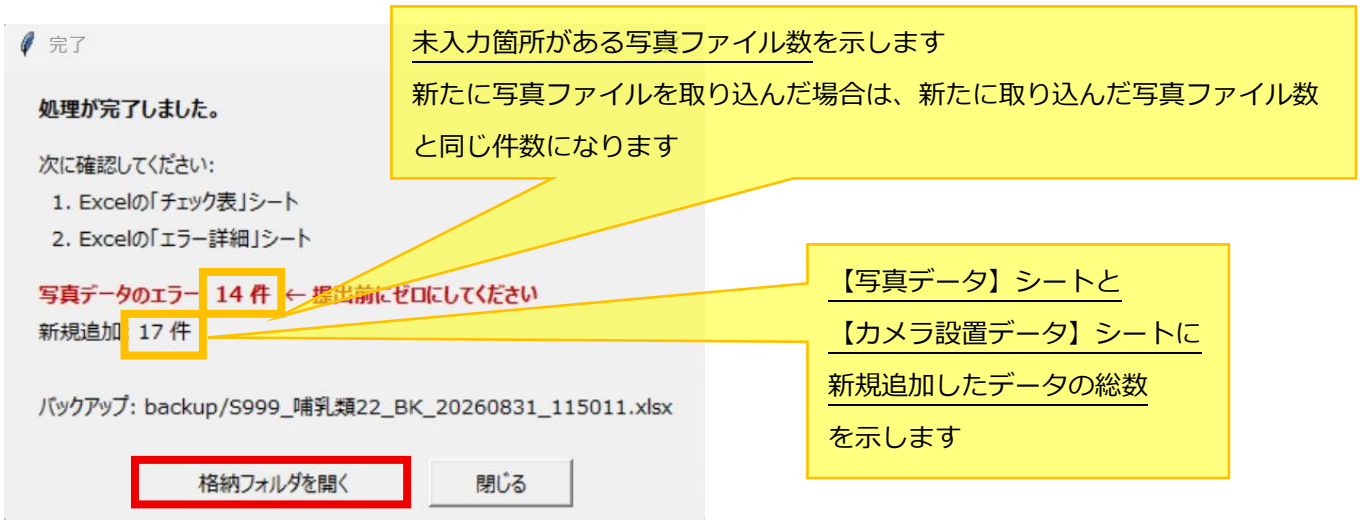


（注意事項）

[写真の取込・データのチェック] ボタンをクリックする前に、各フォルダ ID のカメラ設置・回収時刻がわかるものを準備いただくと便利です。

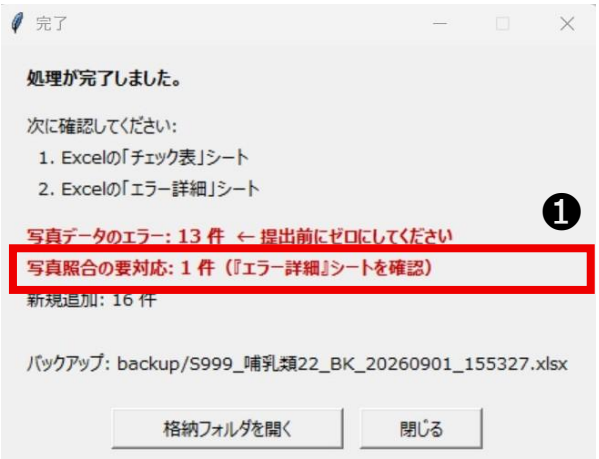
⑥ 処理の実行と完了画面

処理が終わると 「処理が完了しました。」という画面が出ます。[格納フォルダを開く]ボタンをクリックして結果入力用フォームを開き、【写真データ】シート、【カメラ設置データ】シートにデータが取り込まれていることを確認してください。



※上記の結果の詳細は結果入力用フォームの【チェック表】シートでも確認できます。なお、この【チェック表】シートは、アプリを実行した後に初めて追加されるシートであることにご注意ください。

「格納フォルダ直下に写真ファイルがある」「フォルダ ID 内にあるフォルダの中に写真ファイルがある」などの場合には、「写真照合の要対応：○件」（❶）というメッセージが表示されます。詳しいエラーの内容は、結果入力用フォームの【チェック表】シート「■写真データ入力確認票」に表示されます（❷）。



例）「格納フォルダ直下に写真がある」場合のエラー表示

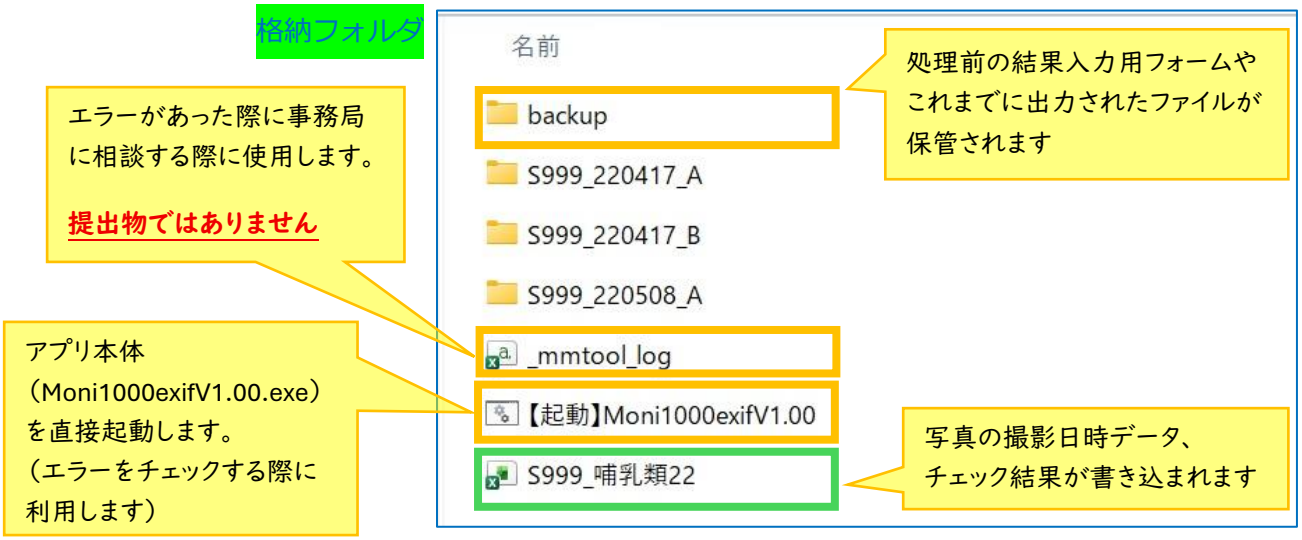
■ 写真データ入力確認表（フォルダごと）

フォルダID	フォルダ内写真枚数	入力済データ数	確認内容
S999_220417_A	4	4	一致
S999_220417_B	5	5	一致
S999_220508_A	4		
格納フォルダ直下	1	0	格納フォルダ直下に写真データあり、取り込めません。データを削除するか、必要な写真データは該当するフォルダIDに移動してください

❷

⑦ 出力されるデータ

処理が終わると、格納フォルダに以下のものが作られます。結果入力用フォーム内の【チェック表】シートにチェック結果が表示されます。



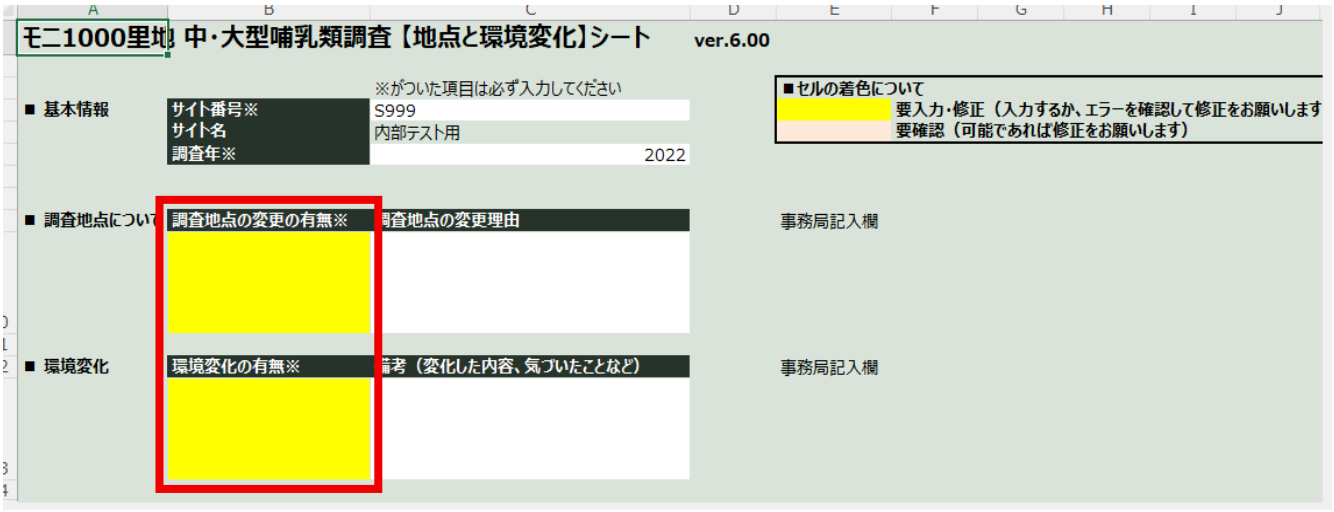
3. 結果入力用フォーム上でデータを確認・入力する

格納フォルダにある結果入力用フォーム（Excel ファイル）を開きます。

※結果入力用フォームにデータを入力した後は、必ず「ファイルの上書き保存」をしてください。
また、結果入力用フォームのファイル名は変更しないでください。

① 【地点と環境変化】シートを入力する

【地点と環境変化】シートに地点変更の有無、環境変化の有無を入力します（入力すると黄色着色が消えます）。



② 【写真データ】シートを入力する

【写真データ】シートを開き、調査主担当者名、写真に写った種名、？、個体数、備考を入力してください。「パス」（❶）、「写真ファイル名」（❷）をクリックすると、それぞれフォルダ ID、写真ファイルを直接開いて（★）種同定できます。

- **種名：**同定した哺乳類の種名を記入（❸；記入の際は「種名」の記入の注意点とコツを参照）
- **？　：**どうしても種名がわからない場合は「？」又は「同定依頼」を選択（❹；これらのデータは専門家による同定確認の対象とします※）。

※2027 年度から「？」又は「同定依頼」の種のみを専門家による同定確認の対象とします



（注意事項）

未入力のセルは、黄色または薄橙色に着色して表示されます。

要入力・修正（入力するか、エラーを確認して修正をお願いします）

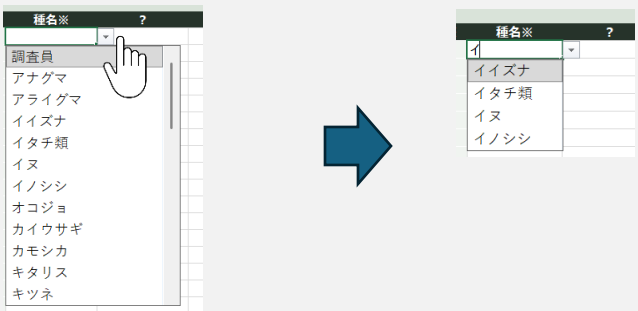
要確認（可能であれば修正をお願いします）

正しいデータを入力すると黄色着色は消えますが、入力エラー内容（❺）は消えません。正しいデータを入力後、アプリを実行してエラーが消えたことを確認してください。

【「種名」の記入の注意点とコツ】

- 【注意点】セル内のリストに掲載された種名以外は記入できません。リスト以外の種名を記載したい場合は、種名の項目に、鳥類や他の動物等を記入し、備考の項目に種名（例：キジバト）を記入ください。
- 1 枚の写真に 2 種以上写っているとき（多種写り）：詳しい入力方法は次のページの【1 枚の写真に 2 種以上写っているとき（多種写り）の入力方法】をご覧ください。
- 【コツ】　種名のセルに途中まで入力・確定すると種名の候補が表示され、種名入力が省力化できます（※ただし、最新の Microsoft IME のみ。Excel2022 以上のみ対応）。

セル内空白のまま▼を押した時　　セル内「イ」＋⏎を押した時



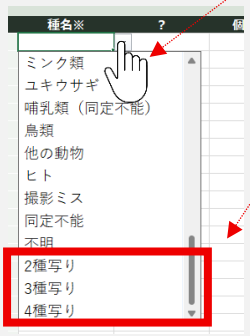
※【お願い】結果入力用フォームでは、「行の挿入」をしないでください

【1 枚の写真に 2 種以上写っているとき（多種写り）の入力方法】

結果入力用フォームでは**行の追加（行の挿入）はできません**。1 枚の写真に 2 種以上が写っている場合は、以下の１）～３）の手順でアプリを使って行を追加して入力してください。

1）　結果入力用フォームの種名欄に、何種が撮影されたかを入力。上書き保存してファイルを閉じる

- 【写真データ】シートの「種名」のセルの右の▼をクリックしてリストを表示、リストの一番下の「2 種写り」「3 種写り」「4 種写り」のいずれかを選択



- 結果入力用フォームを上書き保存して閉じる

2）　アプリを起動して写真の取込・データチェックを実行

- 再度アプリを起動(「【起動】Moni1000exifV1.00」をダブルクリック)し［写真の取込・データチェック］ボタンをクリック。

3）　結果入力用フォームに種名・個体数を記入

- 結果入力用フォームの【写真データ】シートを開き、選択した種数分の行が追加されたことを確認（「4 種写り」を選択した場合の例、元の 1 行に加えて 3 行が追加）
- 追加された行にそれぞれの種名、個体数を入力。



③ 【カメラ設置データ】シートを入力する

【カメラ設置データ】シートに、フォルダ ID ごとに、設置日時、回収日と終了日時、カメラ設置地点名、使用機材を確認・入力してください。

（設置日時と回収日は、［写真の取込・データチェック］ボタンをクリックすると写真の撮影日時から推定され、すでに入力されています。ただし、カメラの日付設定がずれている場合もあるため、必ず実際の記録と見比べて確認してください。）

- **終了形態：**カメラ回収時に電池が切れるなどしてカメラが作動していなかった場合は「回収前に終了」、回収時までカメラが作動していた場合は「回収時に終了」を入力してください。
- **終了日時：**終了形態が「回収前に終了」であれば最後の写真の撮影日時、「回収時に終了」であれば、回収時に自分の手をかざして撮影した写真の日時を入力してください。

  ※写真ファイルの撮影時間が調査時間の範囲外の場合、入力エラーとなり、データ提出できなくなるのでご注意ください。



（注意）

データを入力すると、黄色着色は消えますが入力エラー内容（③の❶）は消えません。正しいデータを入力した後に、アプリを実行すると、エラー内容が消えます。

④ 結果入力用フォームを上書き保存する

すべての入力が終わったら結果入力用フォームを**上書き保存し、ファイルを閉じます（必須）**。

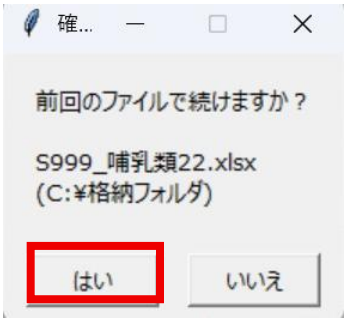
4. 入力が正しく行われているかを確認する

① アプリを起動する

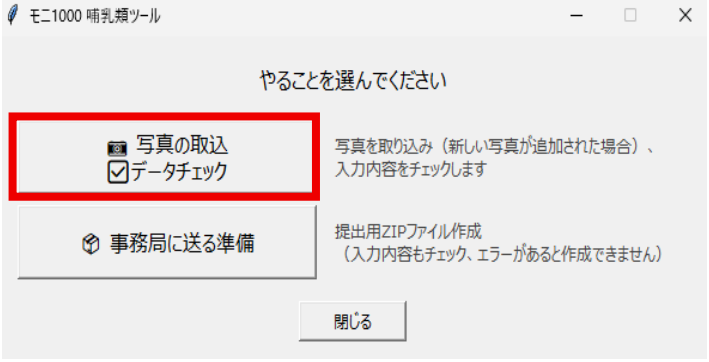
結果入力用フォームを閉じたことを確認したら、格納フォルダに新たにできた「【起動】Moni1000exifV1.00」をダブルクリックして起動します。



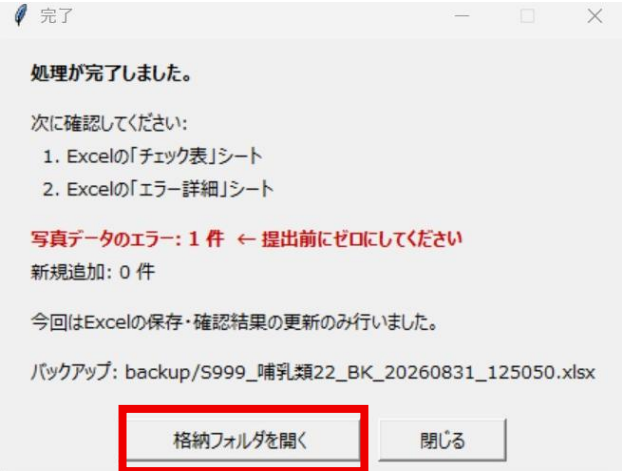
「前回のファイルで続けますか？」の確認画面が出るので、［はい］ボタンをクリックします。



メニュー画面から［写真の取込・データチェック］ボタンをクリックします。



処理が完了したら完了の画面が表示されるので、「格納フォルダを開く」を選択します。



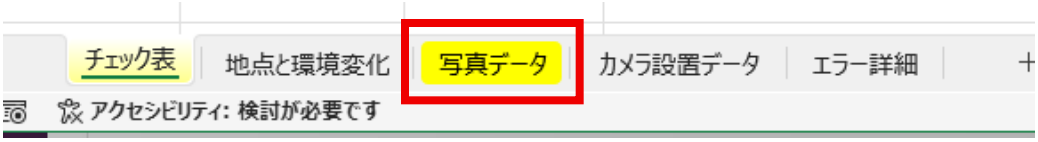
② 結果入力用フォームで入力内容をチェックする

結果入力用フォームを開き、【チェック表】シートを確認します。

シート別チェックの 「状態」（❶）に**ひとつでも△または×がある場合は該当箇所を修正**します。



※修正が必要なシートは黄色着色されています。確認してください。



※修正が必要な箇所の詳細は、【エラー詳細】 シートでも確認できます。ただし、【チェック表】シートの結果と必ずしも一致しない場合もありますので、参考程度にご確認ください。

③ 結果入力用フォームを上書き保存し、再度アプリでチェックする

すべての入力と修正が終わったら、結果入力用フォームを**上書き保存してファイルを閉じます**。再度4-①に戻ってアプリを起動し、入力内容をチェックします。【チェック表】 シートのシート別チェック の「状態」（❶）がすべて〇になったら完了です。



モニ1000 中・大型哺乳類調査【チェック表】シート

◎ 入力・照合とも問題は見つかりませんでした。地図ファイルと一緒にご提出ください。

❶

■ シート別チェック

シート	状態	内容
地点と環境変化	○	問題ありません。
写真データ	○	問題ありません。
カメラ設置データ	○	問題ありません。
写真の照合	○	写真の照合に問題はありません。

■ 写真データ入力確認表（フォルダごと）

フォルダID	フォルダ内写真枚数	入力済データ数	確認内容
S999_220417_A	5	5	一致
S999_220417_B	5	5	一致
S999_220508_A	4	4	一致

5. 追加の写真データを取り込む

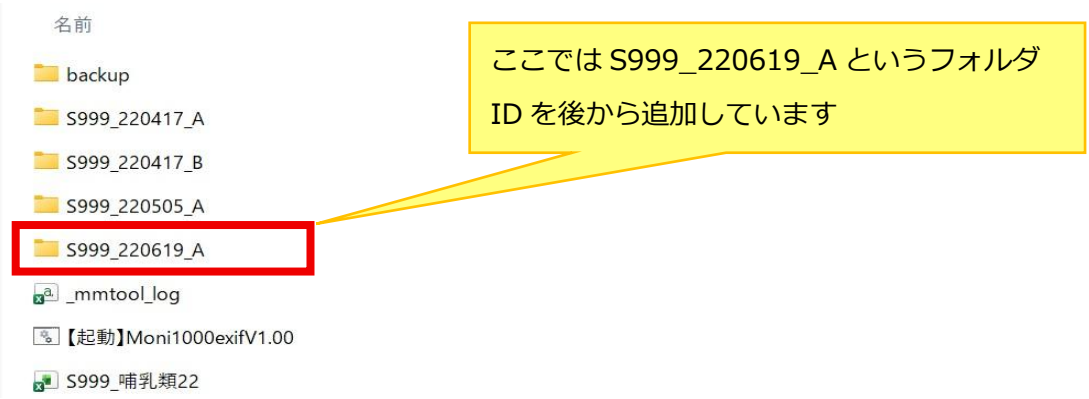
結果入力用フォームに、追加で写真データを取り込む場合は、以下の手順で作業します。

① 追加する写真データのフォルダ ID を準備する

前回の格納フォルダの中に、追加するフォルダ ID を入れます。

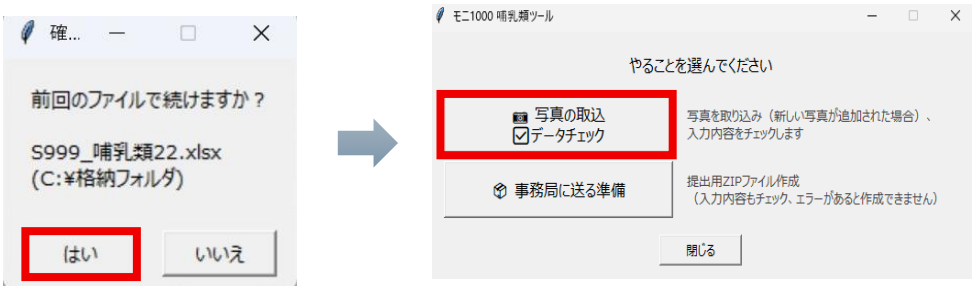
【注意】②に進む前のチェックリスト

- 追加するフォルダ ID の名前をリネーム・確定しましたか？（詳細は 1-①参照）
- 追加するフォルダ ID 内の不要な写真ファイルは削除する等、写真ファイルの整理は終わっていますか？（詳細は 1-②参照）
- すでに取り込んだフォルダ ID の名前の変更、写真ファイルの削除は原則しないでください。やむをえず変更・削除をする場合、Q6.アプリで写真データを取り込んだ後に、フォルダ ID の名前を変更したい。の内容に従って慎重に進めてください。

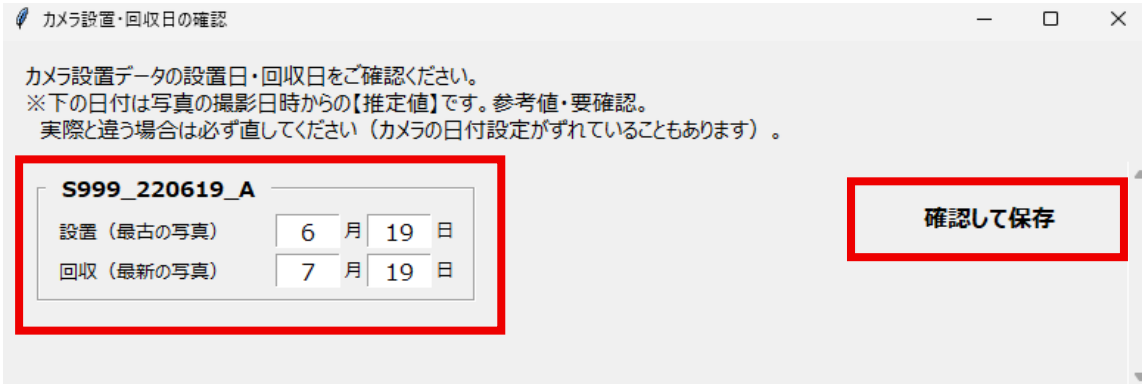


② 追加したフォルダ ID の写真データを取り込む

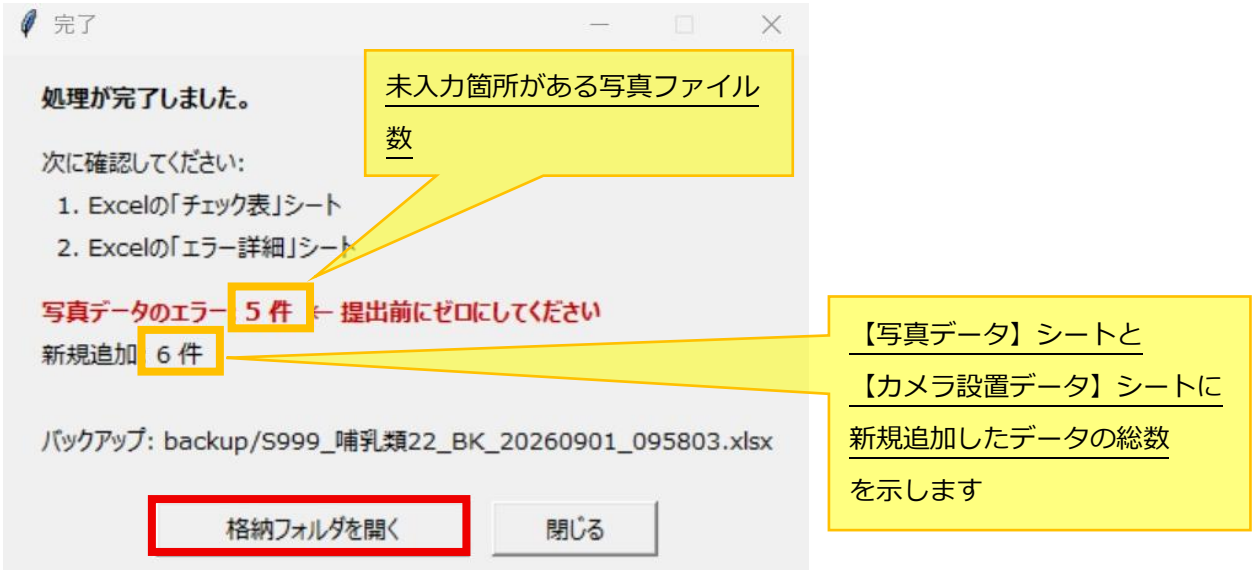
格納フォルダにある【起動】Moni1000exifV1.00 をダブルクリックして起動します。「前回のファイルで続けますか？」という確認画面が出るので、［はい］ボタンをクリックします。メニュー画面から［写真の取込・データチェック］ボタンをクリックします。



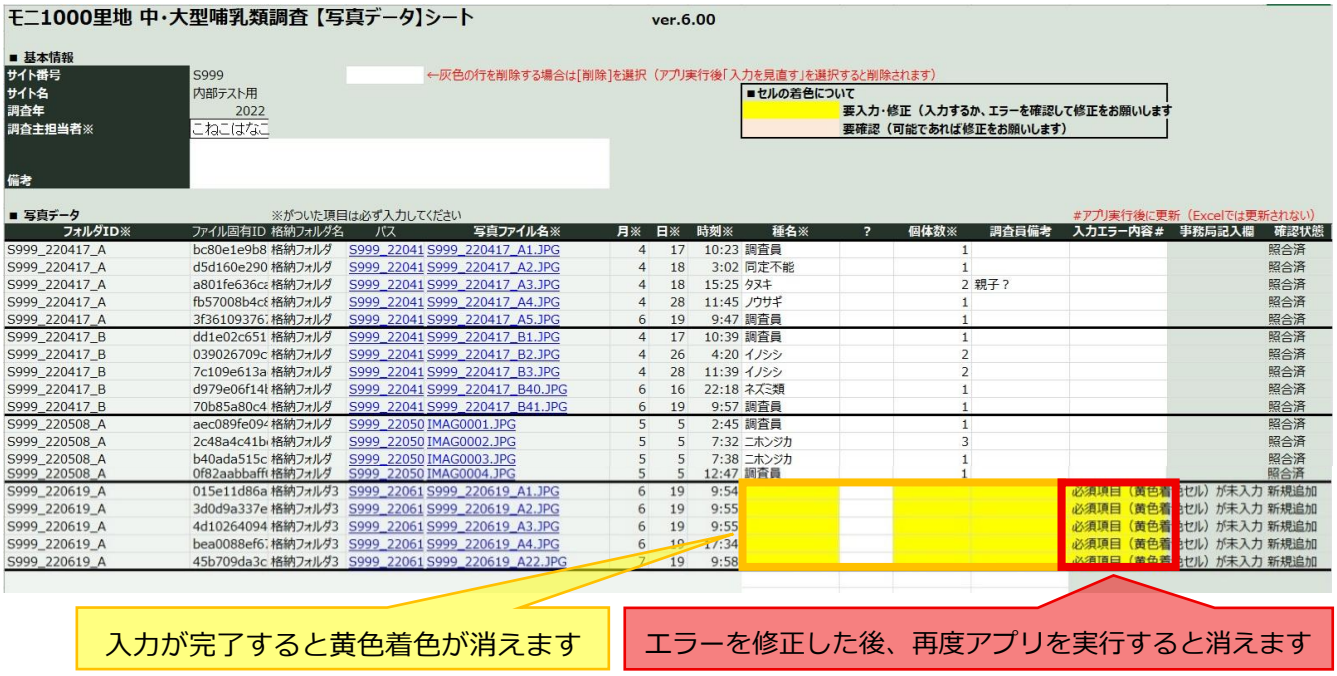
追加分のフォルダの設置日と回収日が読み込まれます。間違いがないか確認し、[確認して保存] ボタンをクリックします（設置月日が間違っている場合はここで修正してください。あとから結果入力用フォームでも修正できます）。



格納フォルダを開き、結果入力用フォームを開きます。追加したフォルダ ID の写真の情報（ここでは 6 月 19 日設置の地点 A のファイル名、日時などの情報）が、前回までに追加した【写真データ】シート、【カメラ設置データ】シートの一番下の行に追加されます。

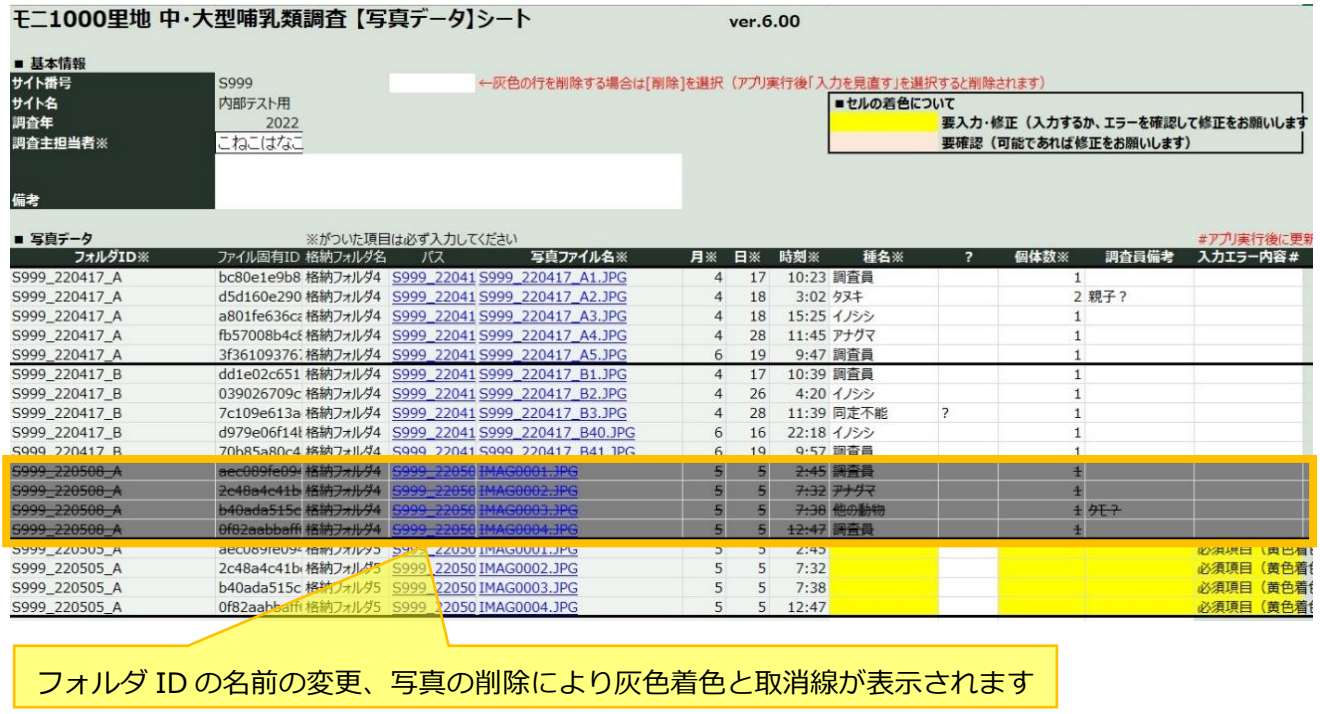


初めて写真データを取り込んだ時と同様に、【写真データ】シート、【カメラ設置データ】シートを入力します（入力方法は 3-②、3-③を参照）。黄色着色が消えたら、**結果入力用フォームを上書き保存しファイルを閉じます**。4-①に戻り再度アプリを起動して データチェックをしてください。



※アプリで写真データを取り込んだ後に、フォルダ ID の名前の変更や写真ファイルの削除をした場合には、下記の画面が表示されます。この後の対処方法は Q&A（Q6、Q7）を参照してください。

※Q6.アプリで写真データを取り込んだ後に、フォルダ ID の名前を変更したい。
※Q7.【写真データ】シートの灰色着色した行を消したい。



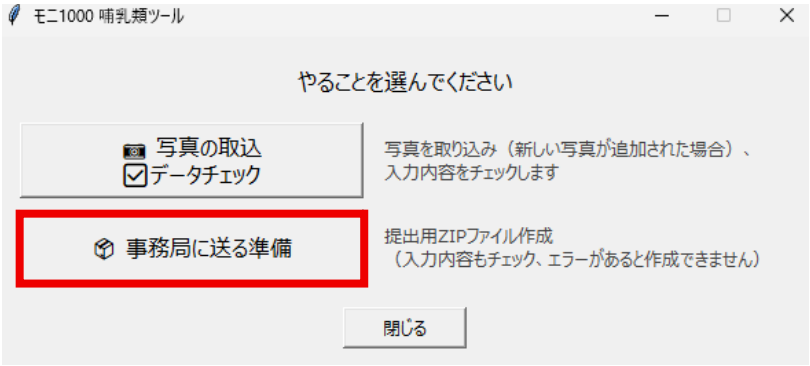
6. 提出用 ZIP ファイルの作成と事務局への送付

① 提出前のチェック

提出前に【チェック表】 シートを開き、シート別チェックの「状態」がすべて○になっているかを確認してください。○になっていない場合、該当する各シートを確認して修正してください。

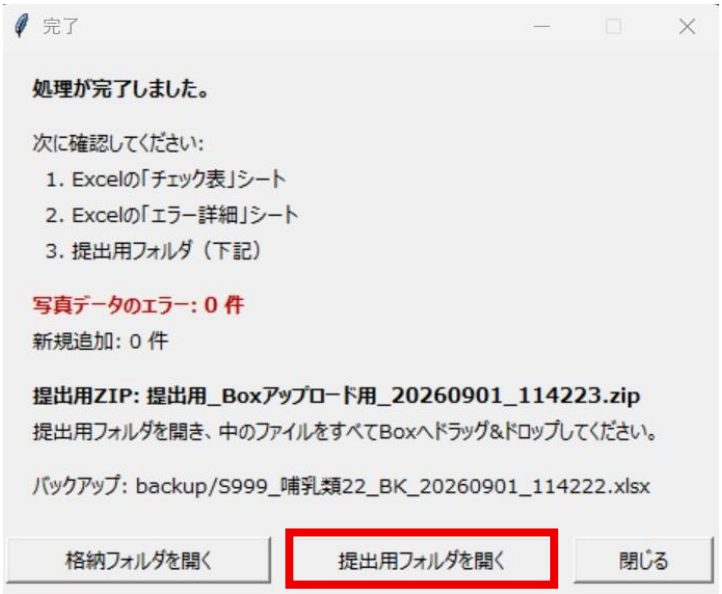
② 事務局に送る準備をする

確認が終わったらアプリを起動し、メニュー画面から［事務局に送る準備］ボタンをクリックします。



エラーがなければ処理が完了し、提出用 ZIP ファイルが生成されます。

［提出用フォルダを開く］ボタンをクリックすると、作成された提出用 ZIP ファイルが確認できます。



提出用 ZIP ファイルの中には以下のファイルが入っています。

提出用_Box アップロード用_作成年月日_時刻.zip

└── S999_2022（サイト番号_調査年 4 桁）のフォルダ

├──【修正済】 S999_哺乳類 22.xlsx　（結果入力用フォーム）

├── S999_220417_A

├── S999_220417_B

└── S999_220505_A

③ 事務局にデータを送る

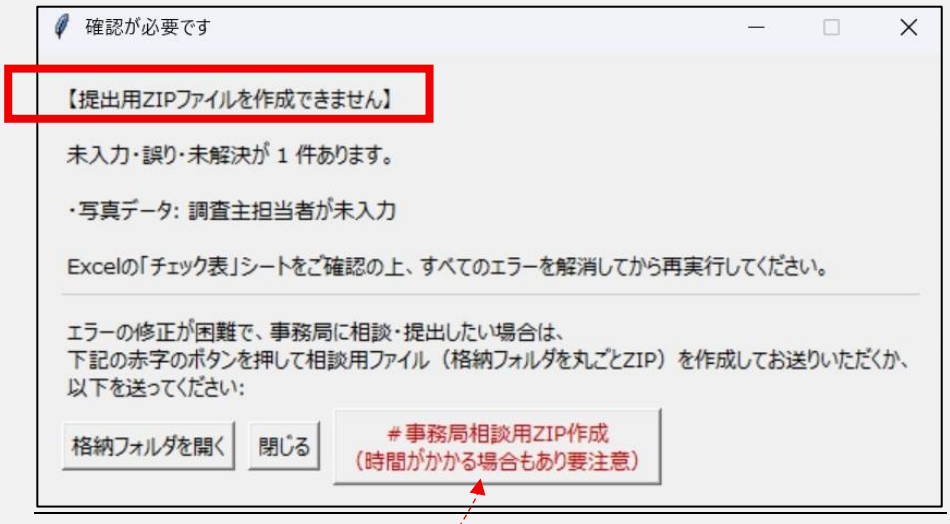
格納フォルダに自動的に作成される「**提出用_Box アップロード用_作成年月日_時刻.zip**」をご自身のサイトの Box_URL にアップロードしてください。**これで作業は完了**です！



ご自身のサイトの BoxURL にアップロード

提出用 ZIP ファイルが作成されない場合

「提出用 ZIP ファイルを作成できません」と表示されて提出用 ZIP ファイルが作られない場合には、結果入力用フォームの内容を確認・修正し、**4-①に戻ってアプリを実行しエラーチェック**をしてください。すべてのエラーが消えたら、アプリを起動して［事務局に送る準備］ ボタンをクリックすれば提出することができます。



エラーがどうしても修正できない場合の相談・提出方法

[事務局相談用 ZIP 作成] ボタンを押すと、「事務局相談用ファイルを作成しました。」と表示されるので［OK］ボタンを押します。格納フォルダに作成された「**事務局相談用ファイル_年月日_時刻.zip**」を、ご自身のサイトの BoxURL にアップロードしてください。

（ご自身で格納フォルダを一つの zip に圧縮して提出いただいても問題ございません）

Q&A

Q1.アプリを実行したが、結果入力用フォームに写真データが取り込まれない。

A. 結果入力用フォームに取り込みたい写真データが、該当するフォルダ ID の中に実際に写真ファイルが入っているか、確認してください。

本アプリで取り込めるのは、**フォルダ ID 直下に保存されている写真ファイルのみ**です。

以下の写真ファイルの情報は取り込むことができません。

- フォルダ ID 外に保存されている写真ファイル
- フォルダ ID 内のサブフォルダに保存されている写真ファイル

写真ファイルが上記の場所に保存されている場合は、**すべての写真ファイルをフォルダ ID 直下へ移動したうえで、再度アプリを実行してください。**

詳しくは、**【重要】格納フォルダ内のルール**

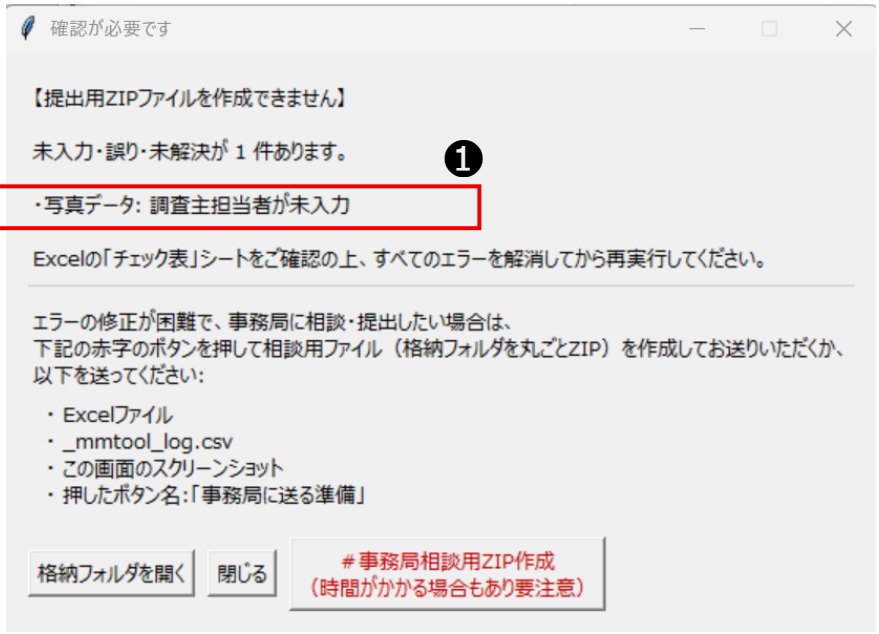
を参照ください

Q2.［事務局に送る準備］ を押しても、提出用 ZIP ファイルが作成できない。

A. 修正が必要なエラー（黄色着色）が残っている場合は、提出用 ZIP ファイルは作成できません。

「提出用 ZIP ファイルを作成できません」のメッセージの下に、修正が必要なシート名と項目が表示されます（❶）。

結果入力用フォームの【チェック表】シートを確認し、表示されたエラーをすべて修正してから、再度アプリを実行して提出用 ZIP ファイルを作成してください。



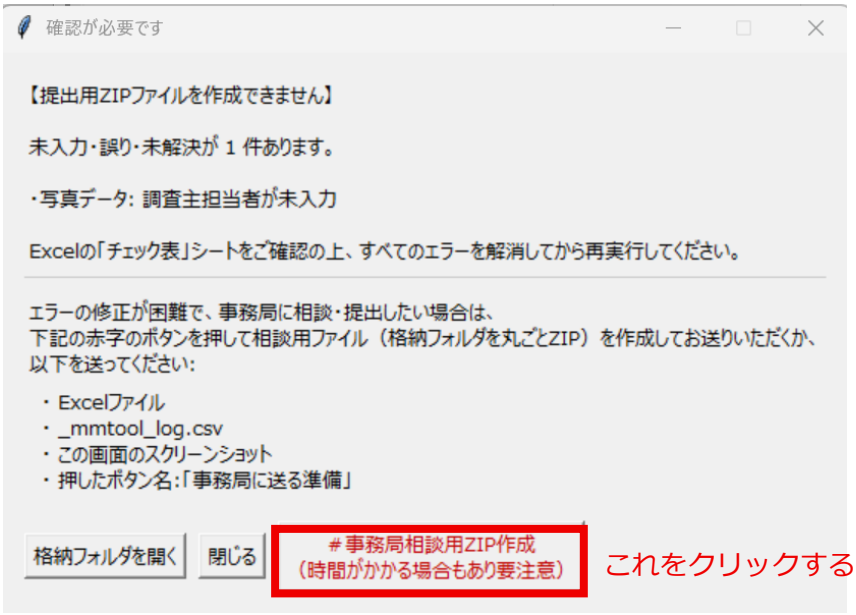
Q3.【チェック表】が全て「○」ではないが、データを提出したい。

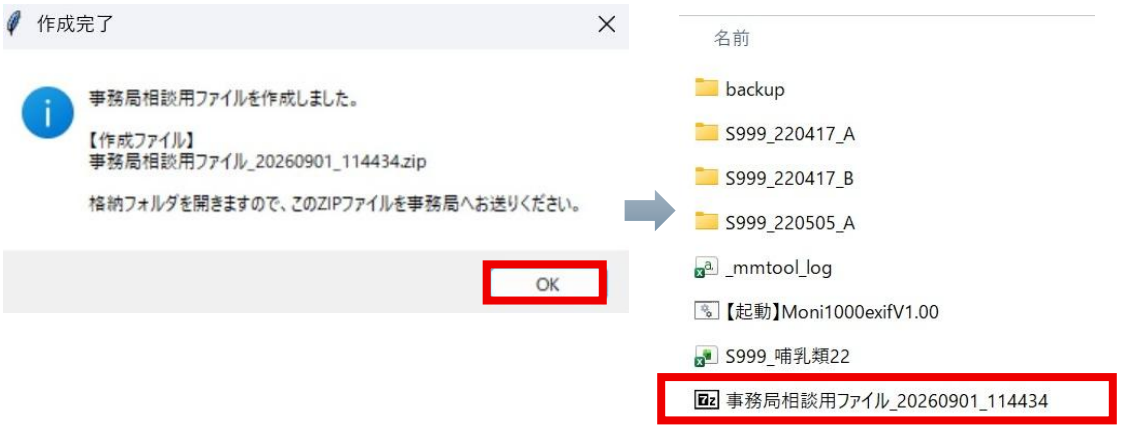
A. シートに未入力や入力誤りなどのエラーが残っている場合、通常の提出用 ZIP ファイルは作成できません。

エラーの修正が困難な場合や、事務局へ相談したい場合は、「事務局相談用 ZIP」を作成して提出してください。

＜事務局相談用 ZIP の作成手順＞

1. アプリを実行し、メニュー画面の **［事務局に送る準備］** をクリックします。
2. 表示された画面の右下にある **［#事務局相談用 ZIP 作成］** をクリックします。
3. 格納フォルダ全体を圧縮した ZIP ファイルが作成されます。
4. 作成された ZIP ファイルを、ご自身のサイトの **BOX_URL** にアップロードしてください。
   （ご自身で格納フォルダを一つの ZIP に圧縮して提出いただいても問題ございません）





ご自身のサイトの BOX_URL にアップロード

Q4.フォルダ ID 内に、写真と動画ファイルを一緒に入れてアプリを動かしてしまった。

A. 結果入力用フォームには、動画を除いた写真ファイルの情報のみを取り込みます。なお、提出用 ZIP ファイルには、動画と写真ファイルを含むフォルダ ID 内のすべてのファイルがまとめて格納されます。

Q5. 動画ファイルのみのフォルダ ID を入れてアプリを動かしてしまった。

A. すべて動画ファイル（写真ファイルなし）のフォルダ ID のデータは、結果入力用フォームに取り込まれません。また、提出用 ZIP ファイルを作成される際も、動画のみのフォルダ ID のデータは除外されますのでご注意ください。

Q6.アプリで写真データを取り込んだ後に、フォルダ ID の名前を変更したい。

A. 各フォルダ ID の名前の修正、フォルダ ID 内の写真ファイルの削除等の整理は、アプリで写真データを取り込む前に実施することを推奨します。

やむをえず、写真データを取り込んだ後にフォルダ ID の名前を変更する場合は、以下の手順でアプリを実行し、結果入力用フォームに正しく反映されていることを確認してください。

（手順）

1. フォルダ ID 名を変更する（例：S999_220508_A → S999_220505_A）

2. アプリを実行してデータを更新する

フォルダ ID の名前を変更後、アプリを起動し、**［写真の取込・データチェック］** ボタンをクリックします。

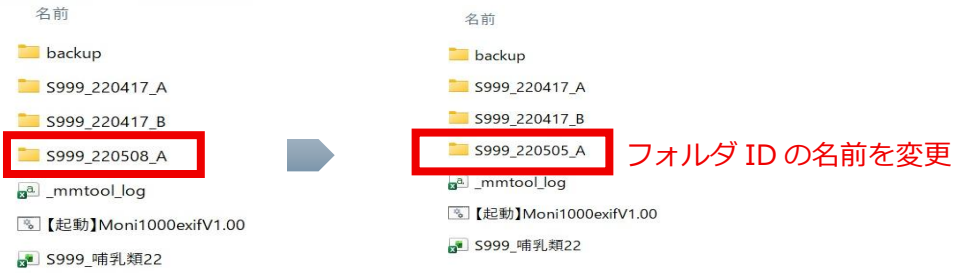
3. 結果入力用フォームを確認する

結果入力用フォームを開き、【写真データ】シートの以下の内容を確認してください。

- 変更前のフォルダ ID※のデータ行が**灰色で着色**されていること
- 変更前のフォルダ ID※のデータ行に**取消線**が表示されていること
- 変更後のフォルダ ID※のデータが**シートの末尾（最下行以降）に追加**されていること

※結果入力用フォームの入力項目「フォルダ ID」を確認してください。

例）フォルダ ID「S999_220508_A」を「S999_220505_A」に変更した場合



（変更前）

■ 写真データ　※がついた項目は必ず入力してください　#アプリ実行後に更

フォルダID※	ファイル固有ID	格納フォルダ名	パス	写真ファイル名※	月※	日※	時刻※	種名※	?	個体数※	調査員備考	入力エラー内容#
S999_220417_A	bc80e1e9b8	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A1.JPG	4	17	10:23	調査員		1		
S999_220417_A	d5d160e29(	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A2.JPG	4	18	3:02	タヌキ		2	親子？	
S999_220417_A	a801fe636c	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A3.JPG	4	18	15:25	イノシシ		1		
S999_220417_A	fb57008b4c	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A4.JPG	4	28	11:45	アナグマ		1		
S999_220417_A	3f36109376	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A5.JPG	6	19	9:47	調査員		1		
S999_220417_B	dd1e02c651	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B1.JPG	4	17	10:39	調査員		1		
S999_220417_B	039026709c	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B2.JPG	4	26	4:20	イノシシ		1		
S999_220417_B	7c109e613a	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B3.JPG	4	28	11:39	同定不能	?	1		
S999_220417_B	d979e06f14	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B40.JPG	6	16	22:18	イノシシ		1		
S999_220417_B	70b85a80c4	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B41.JPG	6	19	9:57	調査員		1		
S999_220508_A	aec089fe09	格納フォルダ4	S999_22050	IMAG0001.JPG	5	5	2:45	調査員		1		
S999_220508_A	2c48a4c41b	格納フォルダ4	S999_22050	IMAG0002.JPG	5	5	7:32	アナグマ		1		
S999_220508_A	b40ada515c	格納フォルダ4	S999_22050	IMAG0003.JPG	5	5	7:38	他の動物		1	クモ？	
S999_220508_A	0f82aabbaff	格納フォルダ4	S999_22050	IMAG0004.JPG	5	5	12:47	調査員		1		

（変更後）

■ 写真データ　※がついた項目は必ず入力してください　#アプリ実行後に更

フォルダID※	ファイル固有ID	格納フォルダ名	パス	写真ファイル名※	月※	日※	時刻※	種名※	?	個体数※	調査員備考	入力エラー内容#
S999_220417_A	bc80e1e9b8	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A1.JPG	4	17	10:23	調査員		1		
S999_220417_A	d5d160e290	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A2.JPG	4	18	3:02	タヌキ		2	親子？	
S999_220417_A	a801fe636c	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A3.JPG	4	18	15:25	イノシシ		1		
S999_220417_A	fb57008b4c	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A4.JPG	4	28	11:45	アナグマ		1		
S999_220417_A	3f36109376	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_A5.JPG	6	19	9:47	調査員		1		
S999_220417_B	dd1e02c651	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B1.JPG	4	17	10:39	調査員		1		
S999_220417_B	039026709c	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B2.JPG	4	26	4:20	イノシシ		1		
S999_220417_B	7c109e613a	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B3.JPG	4	28	11:39	同定不能	?	1		
S999_220417_B	d979e06f14	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B40.JPG	6	16	22:18	イノシシ		1		
S999_220417_B	70b85a80c4	格納フォルダ4	S999_22041	S999_220417_B41.JPG	6	19	9:57	調査員		1		
~~S999_220508_A~~	~~aec089fe09~~	~~格納フォルダ4~~	~~S999_22050~~	~~IMAG0001.JPG~~	~~5~~	~~5~~	~~2:45~~	~~調査員~~		~~1~~		
~~S999_220508_A~~	~~2c48a4c41b~~	~~格納フォルダ4~~	~~S999_22050~~	~~IMAG0002.JPG~~	~~5~~	~~5~~	~~7:32~~	~~アナグマ~~		~~1~~		
~~S999_220508_A~~	~~b40ada515c~~	~~格納フォルダ4~~	~~S999_22050~~	~~IMAG0003.JPG~~	~~5~~	~~5~~	~~7:38~~	~~他の動物~~		~~1~~	~~クモ？~~	
~~S999_220508_A~~	~~0f82aabbaff~~	~~格納フォルダ4~~	~~S999_22050~~	~~IMAG0004.JPG~~	~~5~~	~~5~~	~~12:47~~	~~調査員~~		~~1~~		
S999_220505_A	aec089fe09	格納フォルダ5	S999_22050	IMAG0001.JPG	5	5	2:45					必須項目（黄色
S999_220505_A	2c48a4c41b	格納フォルダ5	S999_22050	IMAG0002.JPG	5	5	7:32					必須項目（黄色
S999_220505_A	b40ada515c	格納フォルダ5	S999_22050	IMAG0003.JPG	5	5	7:38					必須項目（黄色
S999_220505_A	0f82aabbaff	格納フォルダ5	S999_22050	IMAG0004.JPG	5	5	12:47					必須項目（黄色

変更後のフォルダ ID のデータが、一番下の行に追加されます

変更前のフォルダ ID のデータ行は灰色に着色しデータに取消線がひかれます

【重要】

灰色で着色された行のデータは、提出用 ZIP ファイル作成時に自動的に除外されます。

そのため、灰色の行は削除や編集を行わず、そのまま残しておいて問題ありません。

なお、データ整理のために灰色の行を削除したい場合は、次のページの Q7 の手順に従って削除してください。

Q7.【写真データ】シートの灰色着色した行を消したい。

A.灰色着色された行は、以下の方法で削除できます。

① 【写真データ】シートのサイト番号入力欄の右側にある▼をクリックします。
表示された選択肢から「**削除**」を選択します。

② 結果入力用フォームを上書き保存して、ファイルを閉じます。

③ アプリを起動し、［写真の取込・データチェック］ボタンをクリックします。

④ 結果入力用フォームを開いて、灰色の行が削除されたことを確認してください。





Q8.カメラの日時の設定を間違えたため、フォルダ ID 内のすべての写真ファイルの日時（Exif 情報）を一括で修正したい。

A. カメラの日時設定が誤っていた場合は、Windows 用のフリーソフトウェア 「ExifToolGUI」 を使用して、フォルダ ID 内のすべての写真ファイルの撮影日時（Exif 情報）を一括で修正できます。

例えば、すべての写真ファイルの撮影日時を一定時間分進める（加算）、戻す（減算）が可能です。

【注意事項】撮影日時を修正する前に、対象の写真ファイルのバックアップを推奨します

※日時修正を実行すると、写真ファイルに記録されている撮影日時（Exif 情報）が直接変更されます。誤った設定で修正した場合に元の状態へ戻せるよう、事前に写真ファイルをコピーしてバックアップファイルを作成・保存し、正しく実行できたことを確認した後にバックアップファイルを削除ください。

■「ExifToolGUI」を使用した撮影日時の修正方法

① 「ExifToolGUI」をインストールする

・以下の Web ページを開きます。
https://github.com/FrankBijnen/ExifToolGui/releases/tag/V6.3.12

・ページ下部の「ExifToolGUI_install_6.3.12.1.exe」をクリック、ダウンロード

・「ExifToolGUI_install_6.3.12.1.exe」をインストールする。



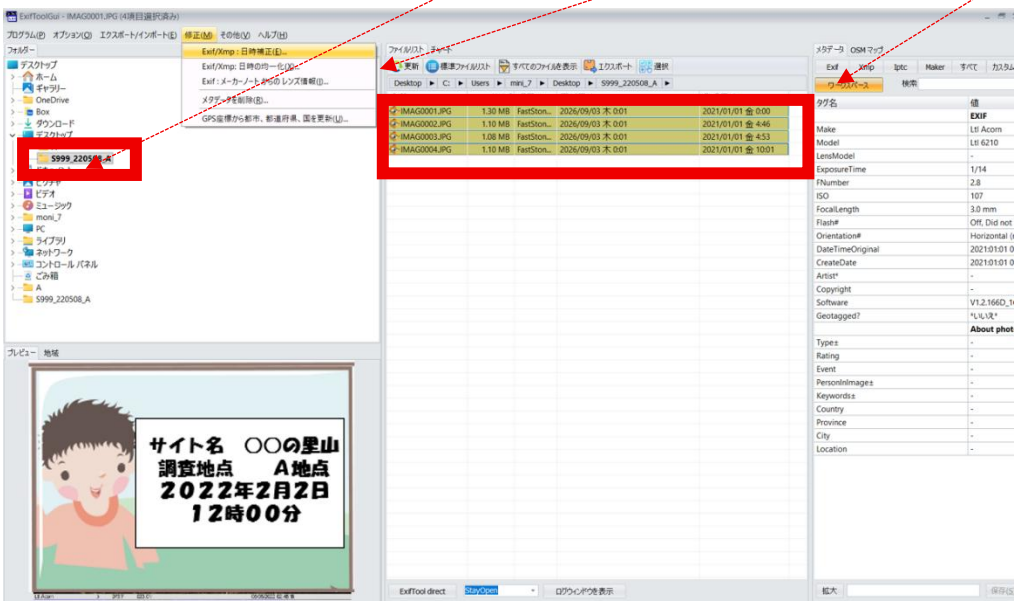
ExifToolGui V6.3.12.1（2026/9/2 のバージョンの場合）。バージョンアップにより画面表示が異なる場合があります。

②　ExifToolGUI を使って写真ファイルの日付情報（EXIF 情報）を一括修正する

1）「ExifToolGUI.exe」を起動します。

2）画面左側のフォルダー一覧から、**対象のフォルダ ID を選択**、修正する**写真ファイル**を選択します。

3）タブの「修正」から**「Exif/Xmp:日時修正(E)」**を選ぶ。

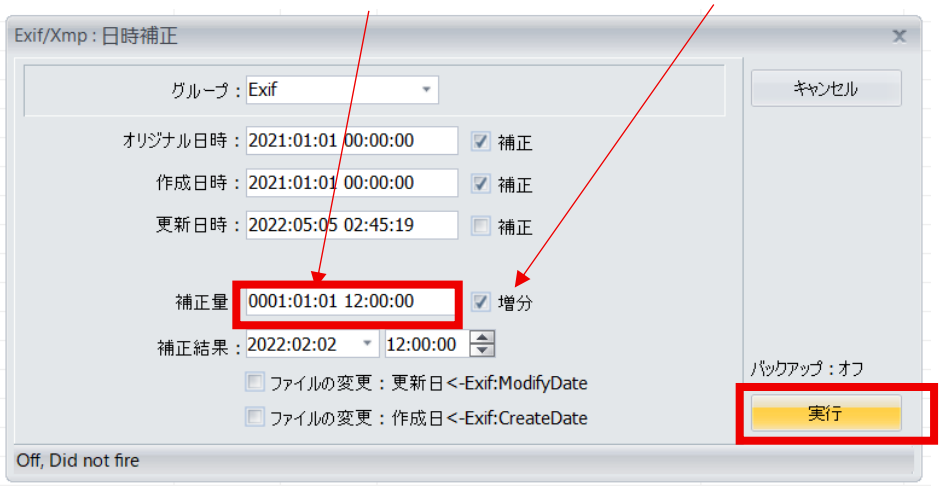


4）撮影日時を修正する

補正量を入力して ［実行］ をクリックします。

入力例：すべての写真ファイルの日時を 「1 年 1 か月 12 時間進める」 場合

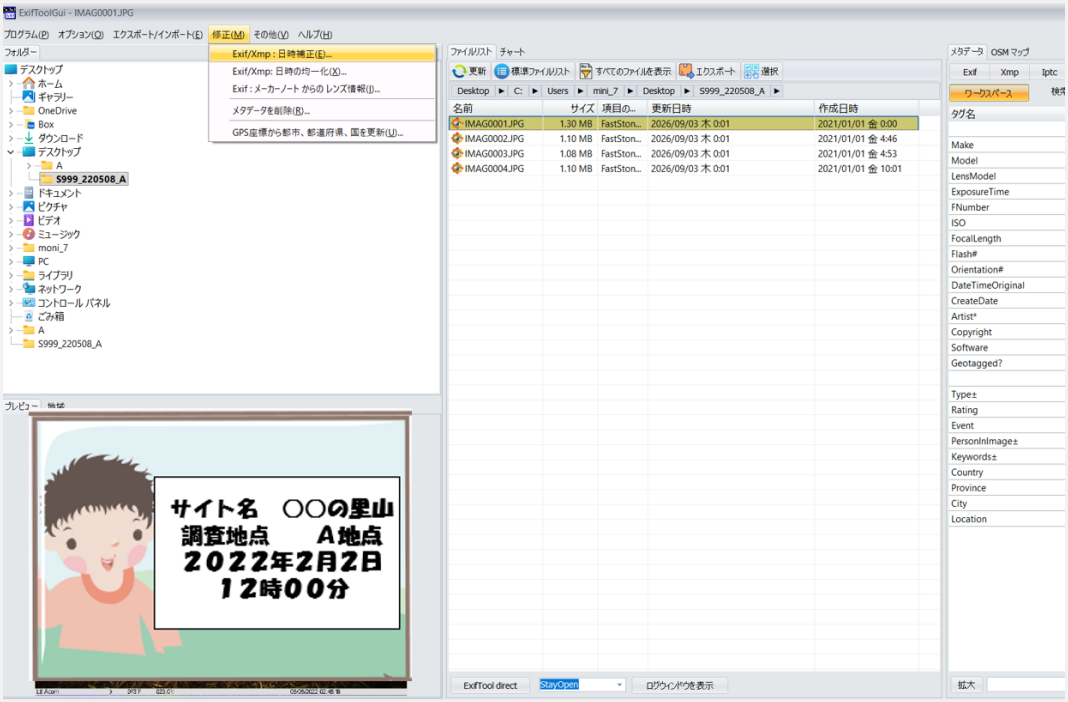
補正量：0001:01:01 12:00:00、と入力し、増分に☑を入れる



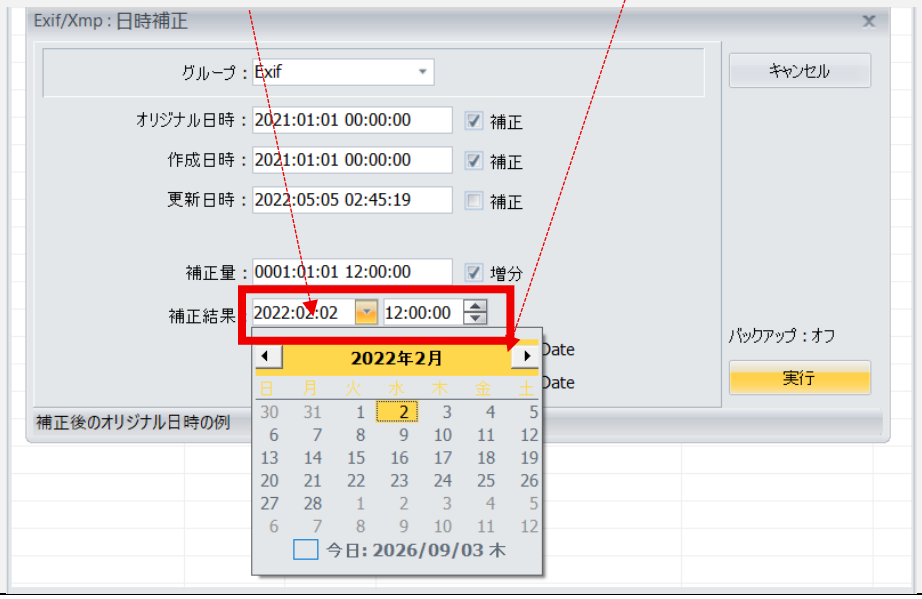
参考：補正量の計算方法

① フォルダ ID 内の写真ファイルのうち、正確な撮影日時がわかっている写真ファイルを選択します（例：調査開始時に撮影日時と調査員を撮影した写真など）。

② 「修正」から**「Exif/Xmp:日時修正(E)」**を選びます。



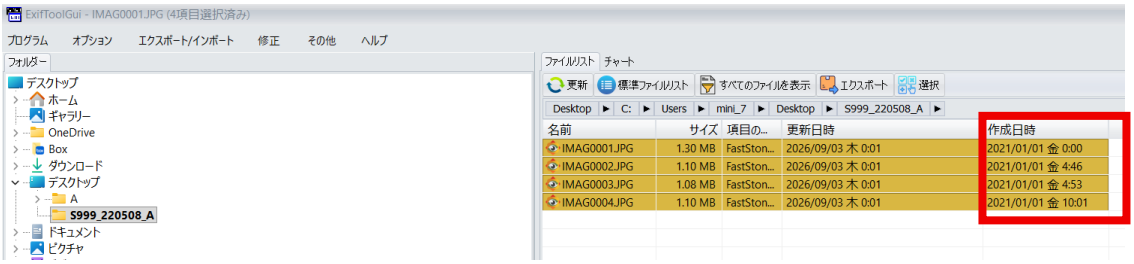
③ 「補正結果」に、正確な撮影日時を入力すると、補正量の項目に、補正量が自動計算されます。この補正量をコピーして、対象となる全写真ファイルの日時修正に利用します。



5）修正結果を確認する

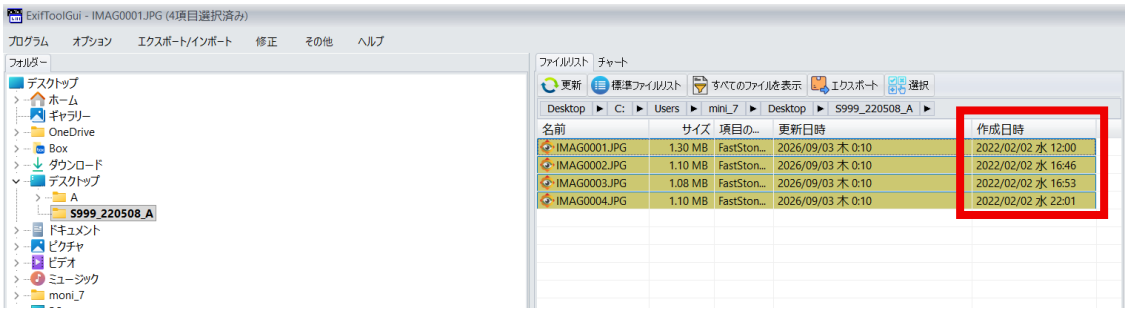
日時修正後、写真ファイル一覧の作成日時が意図した日時に変更されていることを確認してください。

修正前



全写真ファイルの作成日時を　+1 年 1 月 1 日 12 時間　進めた

修正後



その他、「ExifToolGUI」の使用方法は、下記の WEB ページなどを参照ください

https://www.gigafree.net/tool/analyze/ExifToolGUI.html

Q9.カメラの日時の情報（EXIF 情報）がなくなってしまった。

A. カメラの日時の情報（EXIF 情報）がなくなった場合は、「ocr_to_exif」アプリを使用して画像内の日時刻印（OCR）から撮影日時（EXIF 情報）を一括生成・修復することができます

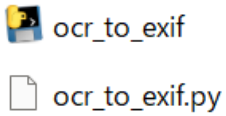
【注意事項】撮影日時を修正する前に、対象の写真ファイルのバックアップを推奨します

※日時修正を実行すると、写真ファイルに記録されている撮影日時（Exif 情報）が直接変更されます。誤った設定で修正した場合に元の状態へ戻せるよう、事前に写真ファイルをコピーしてバックアップファイルを作成・保存し、正しく実行できたことを確認した後にバックアップファイルを削除ください。

■「ocr_to_exif」を使用して撮影日（EXIF 情報）を一括生成・修復する方法

① 「ocr_to_exif」zip ファイルをご自身のパソコンにダウンロードして展開する

zip ファイルに含まれるファイル（2 ファイル）



② 撮影日（EXIF 情報）を一括生成・修復したい写真ファイル（JPG ファイル）を、一つのフォルダにまとめます。

③ ocr_to_exif.exe を②のフォルダへ移動（またはコピー）します。

④ ocr_to_exif.exe をダブルクリックして実行します（黒い画面が立ち上がり、自動処理が始まります）。

■結果の確認

処理完了後、対象の写真に「撮影日時（DateTimeOriginal / CreateDate）」が正しく追加・更新されたかご確認ください。

■注意事項

1．既存データの上書きについて

本ツールはフォルダ内のすべての写真ファイル（JPG ファイル）を対象とし、すでに撮影日時（EXIF データ）が存在する写真であっても、画像右下から読み取った日時で強制的に上書きされます。

2．OCR（文字認識）の精度について

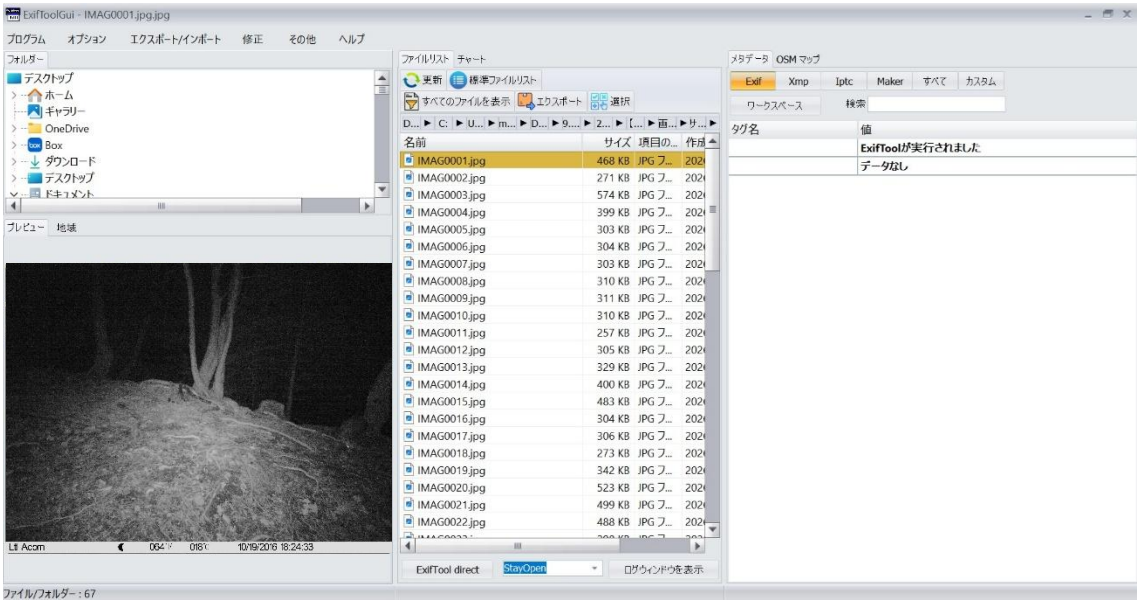
画像のノイズや刻印文字の状態により、誤認識（数字の読み間違い）やスキップが発生する場合があります。処理後は必ずデータの確認を行ってください。

3．動作に必要な環境について

実行するパソコンには Tesseract OCR がインストールされており、かつ実行フォルダ内（または
システムパス上）に exiftool.exe が配置されている必要があります。

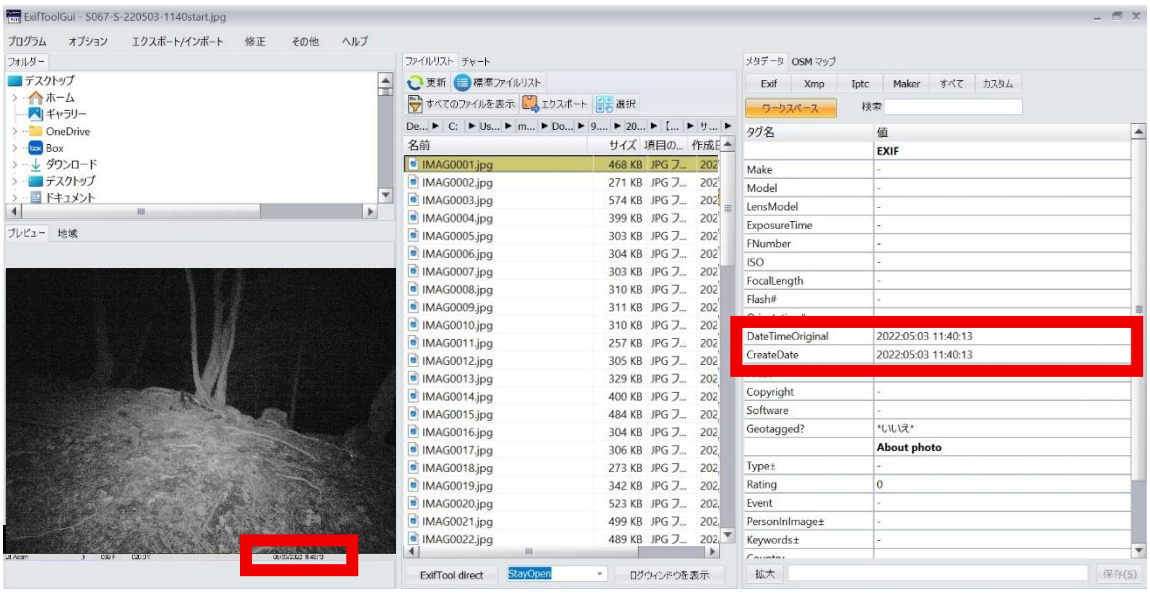
アプリ実行前

EXIF 情報がない



アプリ実行後

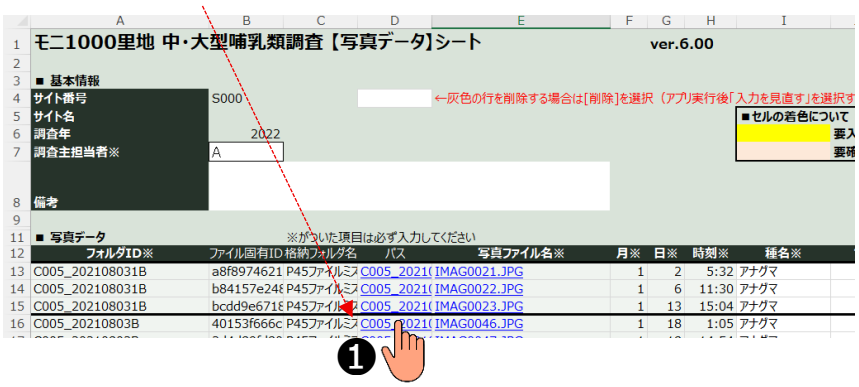
EXIF 情報が入る



Q10.結果入力用フォームの写真ファイル名をクリックして写真ファイルを開いたが、前後の写真ファイルに移動して閲覧できない

A. Windows パソコンで結果入力用フォーム内の写真ファイル名をクリックすると、通常は Windows 標準アプリの「フォト」で写真ファイルを開きます。この方法で開いた場合は、クリックした写真ファイルのみが表示されるため、同じフォルダ ID 内に保存されている前後の写真ファイルへ移動することはできません。**複数の写真ファイルを続けて確認する場合は、以下の２つの方法で実行できます**。

① 「パス」をクリックして（❶）フォルダ ID を開き、フォルダ ID 内の写真ファイルを開く



② 複数の写真ファイルを閲覧できる画像表示アプリを利用する（便利＆要設定）

複数の写真ファイルを前後に切り替えながら閲覧できる画像ビューアーをインストールし、Windows の既定のフォトビューアーとして設定してください。

1. 画像表示アプリをインストールする（以下の無料ソフトウェアが便利です）

FastStone　Image Viewer8.5　https://www.faststone.org/FSViewerDownload.htm

Honeyview　https://jp.bandisoft.com/honeyview/

2. 既定の画像表示アプリを変更する

■設定手順:

1. Windows の **［設定］→［アプリ］→［既定のアプリ］** を開きます。
2. 検索欄にアプリの名称を入力（例：FastStone 等）し、対象アプリを選択します
3. アプリの設定画面で、写真ファイル（JPG ファイル）をクリックして［既定を設定］を選択します。

結果入力用フォームの写真ファイル名をクリックして写真ファイルを開いた際に、同じフォルダ内の写真ファイルを前後に切り替えながら閲覧できるようになります。

なお、本設定を変更すると、パソコンで画像ファイルを開く際は常に設定したアプリが起動するようになりますので、ご留意ください。

Q11.結果入力用フォーム内で「行の挿入（追加）」をしたい

A. 結果入力用フォームでは、行の挿入（追加）ができない設定となっています。行を挿入すると、エラーチェックが正しく実行されない、データを正常に提出できないなどの問題が発生する可能性があります。そのため、結果入力用フォームでは行の追加・挿入は行わないよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、1 枚の写真ファイルに 2 種以上写っているとき（多種写り）に行を挿入してデータを入力したい場合には、【1 枚の写真に 2 種以上写っているとき（多種写り）の入力方法】を参照して行の追加をすることができます。

以上